

■令和元年度病床機能報告結果(速報値)

参考資料2

【基準日:令和元年7月1日 報告時期:令和元年10月】

単位:床、( )内は構成割合

R2.11.10現在

Table with columns: 構想区域, 病床機能区分, 2015(H27)(A), 2016(H28)(B), 2017(H29)(C), 2018(H30)(D), 2019(R1)(E), 6年後予定(R1病床機能報告)2025年見込(F), 2025年の必要病床数(G), 2015(A-G), 2016(B-G), 2017(C-G), 2018(D-G), 2025(E-G), 2025(F-G). Rows include 県全体, 横浜, 川崎北部, 川崎南部, 相模原, 横須賀・三浦, 湘南東部, 湘南西部, 県央, 県西.

(※1)医療機関の報告率:2015(H27)97.6%、2016(H28)96.6%、2017(H29)93.1%、2018(H30)99.4%、2019(R1)99.1% (※2)「休棟中等」には、休棟中、廃止予定等のほか、未選択の病床数を含む。